



看護部 N-MEC 春たより



R4.5.31 発行

今年度は、長崎大学病院から N-MEC 事業で 3 名が来ています。今回は、4 か月毎に 2 階病棟、3 西病棟、3 東病棟を回り、地域の病院ならではの経験をし、多くのことを学んでもらおうと思っています。委員会にも参加しますので、私たちも刺激を受けて、お互い看護の質を高めていきましょう。

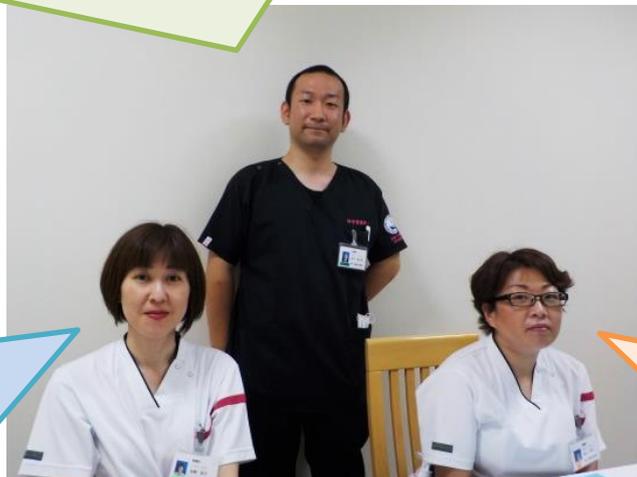
長崎記念病院の仲間になって 2 か月が過ぎようとしています。3 名が働いている様子を紹介します。

3 東病棟
浅井さん

自分の経験を活かしながら現在所属している部署ではストーマケアや褥瘡予防ケアマニュアル作成等、やりがいも持ちながら取り組んでいます。特定看護師として症例数を重ね、知識・技術の向上を進めることが目的で来たので、多忙な医師のタスクシフトを進められるよう精進していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

3 西病棟
岩隈さん

皆さん、暖かく迎えてくれて、とてもよい環境で業務をさせてもらっています。



2 階病棟
隅田さん

3 つの病棟で、いろんなことを学びたいです。

ストーマケアなど浅井さんから指導してもらい、とても勉強になっています。特定行為ができるので、創傷処置に関することの相談ができて助かります。浅井さんが、特定行為ができるように医師も協力的です。

3 東 看護師



褥瘡回診について、積極的に処置についています



岩隈さんは、慣れない環境の中でも1つ1つ丁寧に業務を行って
もらっています。

退院支援も積極的に家族と連絡をとり、多職種とも情報共有が
できています。今後もファイトです!!

3西 看護師



患者さんの歩行を
見守っています



真剣な眼差しで、
チームカンファレンス
しています



処置の多い療養病棟です。経管・吸引・点滴・保清・排泄の介助など毎日、汗だくの中、隅田さん
は、笑顔で頑張っています。すっかり病棟にも溶け込み、部屋持ちもリーダー業務も行っていま
す。

2階 看護師



部屋持ちは
吸引に追われて
います



経管栄養が
いっぱいです

